

1988 → 2018 覚えていますか？

あれから30年…

30年前と言われると、皆さんは何を思い浮かべますか。リクルート事件、東京ドームの開場、笠松町民ならオグリキャップの有馬記念優勝が浮かぶ方も多いかもしれませんが、今から30年前の1988年（昭和63年）7月1日は、笠松町の町制施行100年の節目の日でもありました。

この年、笠松町では町制施行100年を記念し、当時の小・中学生や一般希望者の皆さんから募集した「未来へのメッセージ」などを収めたタイムカプセルを笠松中央公民館の敷地内に埋設しました。

30年後の2018年に開封することを約束し、埋設されたタイムカプセル。今年、ついに開封の時がやってきました。



1



2

皆さんへのお披露目を前に、6月にタイムカプセルの掘り起し作業が行われました。30年後まで保存するため、コンクリートの保護体の中に厳重に埋設されたタイムカプセルの掘り起しは、重機を使っても1日かかりの大変な作業となりました。

タイムカプセルの到着式を行います

1988年9月、笠松町では町制100年を祝う記念式典が行われました。

この中で、30年後の未来に向けて行われたタイムカプセルの「出発式」。あれから30年、無事に日の目を見たタイムカプセルの「到着式」を行います。タイムカプセルのことを覚えていた方も、すっかり忘れてしまっていた方も、当時のことを知らない方も、ぜひご参加ください。



3

タイムカプセル

タイムカプセル到着式

8月15日（水）開式 午後3時～
笠松中央公民館3階 大ホール

30年前のメッセージを受け取ろう！

笠松町では、タイムカプセルの埋設にあたり、当時の小・中学生と一般希望者より「未来へのメッセージ」を募集し、タイムカプセルに収納しました。

当時このメッセージを記入いただいた方には、7月下旬に町より案内ハガキを送付しました。案内ハガキをご持参いただければ、8月15日の到着式でも「未来へのメッセージ」の返却が可能です。

また、到着式では、30年前の笠松を記録した映像の放映や、収納物の展示も行います。この機会に懐かしい友人と連絡を取り合っ、ぜひご参加ください。

《未来へのメッセージ》

笠松中学校 808通、笠松小学校 543通、松枝小学校 670通、下羽栗小学校 333通、一般 162通
※案内ハガキがお手元に届いていない場合でも、お心当たりがある場合は身分を証明できるものをご持参ください。ご本人またはご家族であることが確認できた場合は返却します。

※案内ハガキは、当時記入いただいたお名前・住所をもとに送付しました。旧姓表記や、お亡くなりになられた方への案内などが予想されますが、ご了承ください。

※8月15日以降のメッセージの返却は、9月17日まで笠松中央公民館で行います。9月18日以降の返却場所は広報紙や町ホームページなどでご案内していきます。

【問 合 先】企画課 ☎388-1113



実際にタイムカプセルに
収納された未来へのメッセージ



4



5

- 1 タイムカプセル掘り起しの様子 (H30.6)
- 2 1日かかりで掘り出されたタイムカプセル (H30.6)
- 3 S63.10.1発行の広報かさまつの表紙 (タイムカプセル埋設場所に設置されたモニユメントの除幕の様子)
- 4 町制100年記念式典の様子 (S63.9)
- 5 町制100年を記念して行われた聖火リレーでの聖火台点火の様子 (S63.9)